９月 25 日（水）　２校時　生活科　１年２組　［１年２組教室］　（20 人）

指導者　辻麗華

１　単元名

うみとなかよし　～　おきにいりの　うみのいきもの　～

２　単元とその指導にあたって

⑴ 教材観

本単元は、学習指導要領生活の内容（７）「動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にすることができるようにする。」を受けて設定したものである。生き物と触れ合う機会が減ってきている環境で生活している子ども達にとって、生き物に親しんだり、大切にしたりする機会は必要である。本教材では、海の生き物を観察したり調べたりする活動を通して、海や海の生き物への関心を高め、海の生き物の多様性に触れることや海に親しむことをねらいとしている。

⑵ 児童観

児童は、海に囲まれた玄海町で生活しているが、砂浜海岸がなく、海に入る機会はほとんどない。しかし、海の生き物の言葉集めでは、楽しそうにたくさんの海の生き物の名前を挙げたり、休み時間などに学校にある水槽の海の魚の様子を見たりと、海の生き物に興味をもっている児童が多い。また、これまでに本学級の児童は、それぞれが感じている海のよさを海のポスター、絵葉書などの絵で表現する活動を行ってきた。ただ、文章で表したり、言葉で友達に伝えたりする活動はあまり行っていない。

⑶ 指導観

指導にあたっては、海に親しみ、海の生き物に触れながら見つけたことや気付いたことを友達に伝えることを意識させたい。「海の生き物について知ろう」では、図鑑や海の生き物 DVD の活用、バス旅行での九十九島水族館見学などを通して、海の生き物の多様性に気付かせたい。「お気に入りの海の生き物を紹介しよう」では、自分の「お気に入り」の海の生き物について調べたり、発表したりさせる。このことによって、友達に伝えたいという気持ちを高めたり、自分や友達の良さに気付いたりすると考え、「お気に入りの海の生きもの発表会」を設定したい。発表会では、自分の好きな海の生き物の名前と特徴を記録したカードを広用紙に貼らせ、全体で共有することができるようにしたい。

３　単元の目標及び計画（全６時間）

⑴ 単元の目標

海の生き物を観察したり調べたりして、海の生き物の多様性に触れ、親しむとともに、気付いたことなどを表現することができる。

⑵ 単元の評価規準

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
海の生き物やそれらの育つ場所に関心をもち、進んで生き物を探したり、親しんだりして大切にすることができる。	海の生き物の特徴や育つ場所について考えたり、気付いたりしたことを表現することができる。	海の生き物の特徴や生き物への親しみが増した自分・友達の良さに気付くことができる。

⑶ 単元の計画

海の生き物について知ろう・・・・・・３時間

お気に入りの海の生き物を紹介しよう・・・・・・３時間（本時６／６）

4　本時の学習

(1) 本時の目標

「いきものカード」を使って、お気に入りの海の生き物について友達に紹介することができる。

(2) 本時の展開（ ┆　┆ 評価　／　◎おおむね達成　□達成不十分な児童への指導）

学習活動	学習形態	指導上の留意点
（1）海にどんな生き物がいたかを思い出す。 ・「海の生き物クイズ」に答える。	全体	（1）「海の生き物クイズ」を出す。 ・電子黒板に、バス旅行で行った「海きらら」にいた海の生き物の写真を提示し、どんな生き物がいたか振り返らせる。 ・クイズ形式にすることで、海の生き物への関心を高める。
（2）「めあて」を提示する。	全体	（2）前時までに用意した「いきものカード」を見せながら、本時の活動内容を知らせる。
「おきにいりのうみのいきもの」をしょうかいしよう		
（3）「お気に入りの海の生き物」を友達に紹介する。 ・お気に入りの海の生き物についての紹介の練習をする。 ・自分のお気に入りの海の生き物について、一人ずつ発表する。	個別 ↕ 全体	（3）一人ずつ自分のお気に入りの海の生き物について紹介させる。 ・練習する時間を設け、自信をもって友達にお気に入りの海の生き物を紹介できるようにする。 ・「いきものカード」を電子黒板に表示する。 ・発表した後は、カードを広用紙に貼らせ、発表後も他の児童が見られるようにする。 ・同じ生き物を紹介したり、似ている内容があったりしたときも、一人一人調べたことを尊重し、最後まで発表させる。 ・カードを貼った後、感想交流の時間を取る。 （評価の観点） ◎：「いきものカード」を使って、お気に入りの海の生き物について友達に紹介したり、友達の発表を聞いて考えたりすることができる。 □：「いきものカード」の内容を一緒に読んだり、お気に入りの生き物を見つけたときを想起させたりして、友達に思いが伝わるようにする。
（4）学習の「まとめ」をする。 ・海にはいろいろな生き物がいて、おもしろい。	全体	（4）黒板に貼ったカードがどこに集まっているか考えさせたり、たくさんの海の生き物が紹介されたことを思い出させたりする。
（5）本時の「ふりかえり」を行う。 ・友達の発表を聞いて考えたことをワークシートに書き、グループで伝え合う。	個別 ↓ 小集団 ↓ 全体	（5）友達の発表を聞いて、気付いたことや考えたことなどをワークシートに書かせる。 ・書いたことをグループで発表させることで、気付きが増えたり、友達の良さに気が付いたりできるようにする。